



## 鈴木 學氏 鈴木學司法書士事務所所長

司法書士とは、売主と買主との間に入る、不動産業の弁護士のような仕事だということを初めて知りました。私が進路を考えるにあたっては、不安ばかりでしたが、鈴木さんの「enjoy」という言葉がとても心に残り、絡み合っていた糸が少しずつほどけていく感じがしました。でもやはり楽しむには努力が大切だということもわかりました。(Oさん)

## 福井啓介氏 (株)天竜造園建設代表取締役社長

企業の採用人数が減っている中で、企業が本当に求めているのは、「世の中に通用する知識を持っているかどうか」「当たり前のことを当たり前でできるかどうか」だとおっしゃっていたことがとても印象深かったです。(Hさん)

## 3年 進路ミーティング ～入寮して各クラス実施

6月12日～21日にかけて3年生が入寮し、夕食後2時間ほど、進路を考えるミーティングを行いました。高校の進路課の先生方が司会をし、夢を語ったり、将来についての考え方を話し合ったりして、意識を高めるとともに、友人の素晴らしさを見直す機会となりました。

また、地元の大学に通う卒業生を中心に、都合をつけてくれた大学4年生がオブザーバーとして参加、就職戦線真ただ中の生の声を披露し、かつ、中学3年生の“今”なすべきことについて、的確なアドバイスをしてくれました。もちろん、卒業生自身も、3年生のときに“先輩の話”を聴いていて、「やらせていただけて光栄です」と引き受けてくれました。こんな風に、折に触れて卒業生が協力してくれるのが西遠の伝統で、ありがたいことですね。

### 【3年生の感想】

- \* 進路ミーティングと聞くと難しそうなイメージがあったので、今回のミーティングでは進路を考えるのが楽しく感じて驚きました。大学選びで考えることと言えば、自分のやりたいこととか、将来に生かせることがまず第一だと思っていたけれど、一緒に勉強する人たちがどんな人であるか、どんな人たちと勉強したいかが重要だと知り驚きました。(Hさん)
- \* 「これになりたい！」というふうに思って選んだ道が実は自分に合っていなかった、ということがあって不安でした。でも、選んだ道からまだ選択肢があるはずだということを今日聞いて、とりあえずはなってみたいものをめざして頑張りたいと思いました。(Sさん)
- \* すごく考えたなあと思う。ミーティングが終わったあとも、しばらく考え込んだ。みんな意見を持ってとても楽しかったし、自分の持っているものを5から20ぐらいまで増やせた気がする。(Mさん)